

入門講座赤木クラス出身

# 大学在学中合格<sup>(※1)</sup>

田畑翔太郎<sup>さん</sup>

Tabata Shotaro

2018年予備試験1年合格!<sup>(※2)</sup> 2019年司法試験合格!

※1 予備試験合格時 ※2 コースお申込日から1年後の予備試験に合格

## LEC入門講座赤木クラスを選んだ理由をお聞かせ下さい

◆ LECの受講相談に行った際に担当スタッフの方が、私の話を熱心に聞いてくれた上で、赤木先生の講座の特徴や私に合った学習プランを提示してくれたことから、直感的に「なんか面白そう」と感じ、赤木先生の講座を受けることに決めました。この時の私の直感は正しく、実際に赤木先生の入門講座を受講していた期間は、梅田校に行って授業を聞くのが毎週の楽しみになっていました。

## 赤木クラスの講義の特長をお聞かせ下さい

◆ 全ての科目に共通する一貫した方法論があることが、赤木クラスの特徴です。「当事者目線」と「条文至上主義」という考え方が全ての科目に一貫して存在します。全科目に共通する方法論(上位概念)があると、全ての法律科目の答えを同じように書けるという感覚を得ることができます。

◆ 初学者の頃は、司法試験の7科目を別々の科目として捉えがちですが、どの科目も法律である以上、法的問題解決のための一貫した考え方を確立できれば、全ての問題をフラットに解くことができるようになります。



## 学生生活(サークルなど)と勉強を両立するコツを教えてください

◆ 勉強時間をなるべく減らすことです。私の場合、勉強の効率化のために、学習の初期段階から予備試験までの勉強計画を立てて、本番までに最低限やるべきことを可視化するというを行いました。このような計画を立てることで、勉強の進捗を時間ではなく、こなしたタスクの量で判断することが可能となり、非効率な勉強をなるべく排除するよう意識することが出来ました。

◆ また、計画を立てる際には、無理な計画を立てるのではなく、「最低限やるべきこと」のみ可視化するようにし、1週間毎に必ず予備日を設け、終わらなかった分を予備日に回すようにしていました。

## 学部試験対策として入門講座がどのように役立ちましたか

◆ 非常に役立ちました。私の場合、司法試験の7科目については、LECの入門講座を受講済みの科目は殆ど学部試験対策をせずに試験を受けていました。どの科目でもそこそこの成績をとることが来たので、GPAをあまり気にしていなかった私にとってはコストのいい勉強法だったと思います。

## 予備試験に在学中合格するために必要なことは?

◆ 私の場合は、ゴールから逆算して計画を立てて学習の進捗状況を可視化したことが良かったと思います。このように、常に予備試験という「目的」を意識することで、憲法の目的手段審査のように、目的達成のために必要かつ合理的な手段(勉強)を探り、勉強を効率化することが出来たことが予備試験に早期に合格できた要因の一つだと思います。



22才 (2019年11月30日現在) / 同志社大学法学部  
2018年 予備試験合格  
2019年 司法試験合格

#### LEC受講歴

2017年6月LEC入門講座を含むコースを受講開始し、2018年予備試験合格  
予備試験合格後、LEC司法試験対策講座を受講し、2019年司法試験に合格



#### 挫折せずに最後まで継続させる秘訣や 勉強を楽しくさせるコツがあればお聞かせ下さい

◆ 勉強の息抜きにジムに行って筋トレをしていました。1日予定がない日の場合、朝10時頃から12時頃まで勉強をし、昼食を取った後に2時間程ジムに行って筋トレをして、再び家に帰って3時間ほど勉強をするという生活サイクルを取っていました。勉強と勉強の合間に筋トレを挟むことで、脳をリフレッシュすることができ、丁度良い息抜きができます。また、筋トレは、目的に応じて適切な計画を立て、一つずつ成功体験を積み重ねていくという点で勉強と同じです。私にとって、単なる勉強の息抜きにとどまらず、司法試験における方法論の指針となってくれました。

#### 将来どのような法曹になりたいですか？

◆ 自分が心の底から楽しいと思えるような仕事をしたいです。そのため、色々な人と出会って、色々なことを経験し、常に挑戦し続けていたいと考えています。就職活動をする中で、法律家という仕事が本当に多種多様であることを知りました。それぞれの法律家の仕事はとても魅力的で、私は未だに何が自分にとって正しい選択なのかがわからない状態です。これからの司法修習などを通じて、自分の進む道を決めていきたいと思っています。

#### これから司法試験を目指す方に向けたメッセージ

◆ 司法試験に関わる膨大な情報の中から、自分に合った勉強法を見極める力をつけて頂きたいと思います。著名な先生や人気講師がこう言っているからそれに従う、という受け身のスタンスではなく、常に自分に合った勉強法を主体的に選別し実行するという「主体的な勉強」を意識的に行って下さい。また、大学生の方は、大学は進路の異なる同級生達と交流する最後の機会なので、勉強だけに囚われることなく、学生生活を充実させて頂きたいと思います。

#### 赤木講師からのメッセージ

◆ 田畑さん、合格おめでとうございます。入門からわずか2年で司法試験の最終合格まで到達された努力、本当に素晴らしいです！  
◆ 私のクラスは、最初の段階から論文試験で使うことを想定した入門講座になっており、「問題を解く」意識付けをしながら進めていきます。これによって、論文試験の合格レベルに早期に到達しつつ、短答式試験の基礎もできます。「論証パターンを暗記する」といった、暗記量をむやみに増やす旧態依然の方法は採用しません。覚えることは最小限にしつつ、「条文」と「当事者」から考えるという、どんな問題にも対応可能で、効率の良いながらも、いつの間にか合格レベルに達する(合格後も使える)学習をして頂きます。私の入門講座で、田畑さんのように、超短期間での最終合格を目指しましょう！

